

床ずれ防止用具

安全・安心ハンドブック

用具の正しい使用方法・お手入れ方法を理解し、床ずれ防止用具を安全・快適に使用しましょう

- エアマットレス
- ウレタンマットレス
- 体位変換・保持用具
- ゲルタイプ製品
- シープスキン
- 車いすクッション



日本福祉用具・生活支援用具協会 床ずれ防止用具部会

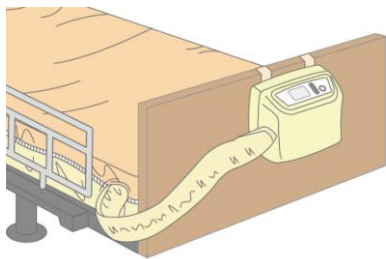


エアマットレスを 安全にお使いいただくために

— 設置編 —

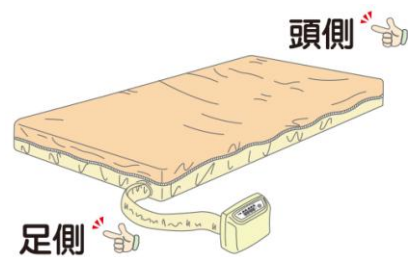
- ・エアマットレス製品は、必ず専門家と相談の上正しくご使用ください
- ・使用中身体に異常を感じたり、不安を感じた場合には使用を中止し、専門家にご相談ください
- ・ご使用前に、必ず製品の取扱説明書をよくお読みください

外掛けタイプのポンプはベッドのフットボードに掛けてご使用ください。



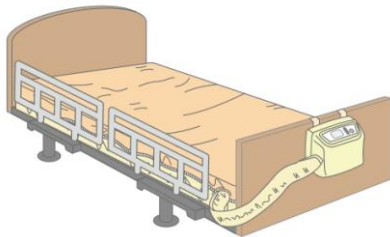
送風チューブを潰したり、束ねたりしないでください。
また身体に絡んだりしないよう十分配慮してください。

エアマットレスの頭側と足側を確認して設置してください。



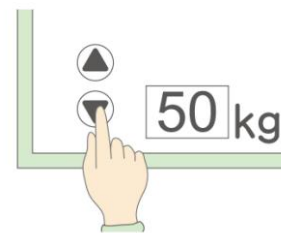
エアマットレスの誤った設置方向は、送風チューブが首や頭にかからまる恐れがあるため危険です。

ご利用者の落下・転落事故を防止するために、必ずサイドレールを取り付けてください。



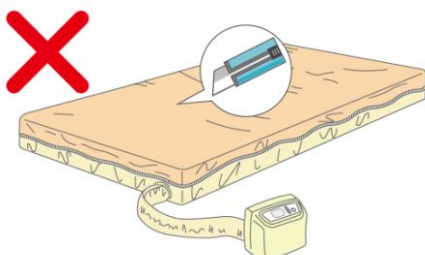
エアマットレスには性能を十分に発揮させるため、厚みのある製品もあります。

体重設定のある製品は、適切にご利用者の体重にセットしてください。



適切にセットしないと、本来の性能を発揮出来ない場合やマット底着きの危険性があります。

エアマットレスの上に鋭利な物を置かないでください。



ご利用者がケガをしたり、マット破損の原因になります。

水がかかる場所や、湿気の多い場所に設置しないでください。



感電事故や故障の原因になります。



床ずれ防止用具

エアマットレスを 安全にお使いいただくために

— ご使用編 —

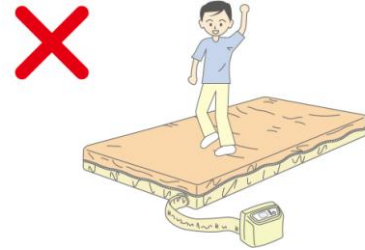
- ・エアマットレス製品は、必ず専門家と相談の上正しくご使用ください
- ・使用中身体に異常を感じたり、不安を感じた場合には使用を中止し、専門家にご相談ください
- ・ご使用前に、必ず製品の取扱説明書をよくお読みください

端座位や移乗する場合には、滑り落ちないように、必ず補助の方の立ち会いのもとに行ってください。



ご利用者がエアマットレスから転落する危険性があります。

エアマットレスの上で立ち上がらないでください。



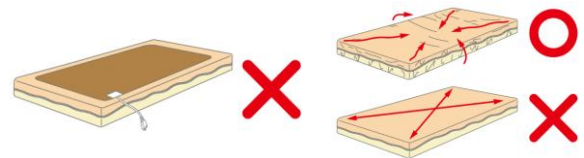
不安定な場合があり、転倒や転落の危険性や、マット破損の原因になります。

エアマットレスを二人以上で使用しないでください。



本来の性能を発揮出来ない場合や、マット破損の原因になります。

エアマットレスの表面には、必ず薄手のシーツを敷いて使用してください。その際、シーツを張り過ぎないようにしてください。また、電気敷き毛布は使用しないでください。



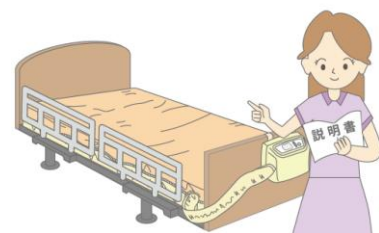
シーツを張り過ぎたり電気敷き毛布を使用すると、マットレスの機能を損ねるため、十分な床ずれ防止効果が得られません。

エアマットレスや専用ポンプを分解、改造しないでください。



本来の性能を発揮出来なくなるばかりか、思わぬ感電事故や火災の原因になります。

取扱説明書は必ずお読みいただき、いつでも見られる場所へ保管してください。



取扱説明書には、注意していただきたいことや機能の説明、お手入れ方法などが書かれていますので、大切に保管してください。

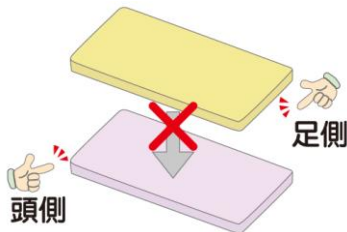


ウレタンマットレスを 安全にお使いいただくために

- ・ウレタンマットレス製品は、必ず専門家と相談の上正しくご使用ください
- ・使用中身体に異常を感じたり、不安を感じた場合には使用を中止し、専門家にご相談ください
- ・ご使用前に、必ず製品の取扱説明書をよくお読みください

【設置時】

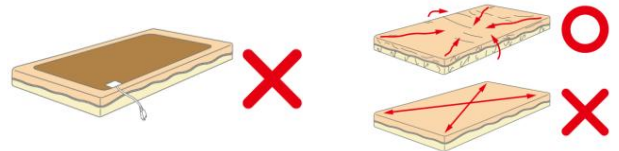
表裏・頭側足側の向きに注意して、ベッド上に直接敷いてください。敷布団など厚手の敷物は敷かないでください。



十分な体圧分散効果が得られないことがあります。

【設置時・使用時】

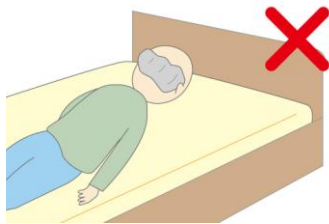
ウレタンマットレスの表面には必ず薄手のシーツを敷いて使用してください。その際、シーツを張り過ぎないようにしてください。また、電気敷き毛布は使用しないでください。



シーツを張りすぎたり電気敷き毛布を使用すると、マットレスの機能を損ねるため、十分な床ずれ防止効果が得られません。

【使用時】

呼吸を妨げないよう配慮した体位で使用してください。



うつぶせ寝などの場合、通気性がないカバーと、やわらかく沈み込みが大きいクッション材等により、窒息する恐れがあります。

【使用時】

電気掛け毛布・電気あんななどを使用する時は、温度に十分注意してください。



低温火傷の恐れがあります。また、マットレスは断熱効果が高いため、特に温度過昇防止装置がないものは、異常高温になり、火災の恐れがあります。

【使用時】

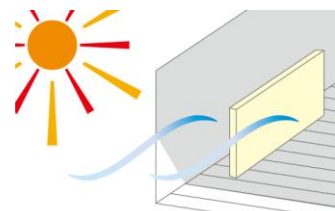
端座位や移乗する場合には、滑り落ちないように身体を支えてください。



皮膚との摩擦を減らす滑りやすい素材のカバーや、やわらかく沈み込みが大きいクッション材等により、身体が安定しないことがあります。

【その他】

ウレタンマットレスを保管する場合には、紫外線による劣化を防ぐため、直射日光の当たる場所は避けてください。



直射日光の当たる場所は避けてください。紫外線によりマットレスが劣化します。



体位変換・保持用具を 安全にお使いいただくために

- ・体位変換・保持用具は、必ず専門家と相談の上正しくご使用ください
- ・使用中身体に異常を感じたり、不安を感じた場合には使用を中止し、専門家にご相談ください
- ・ご使用前に、必ず製品の取扱説明書をよくお読みください

【選定時】

さまざまな大きさや形がありますので、体格や目的に合わせて適切に選択してください。



相応しくない選択をすると、十分な効果が得られないことがあります。

【設置時】

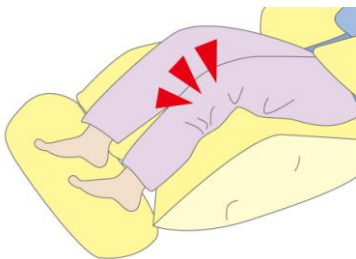
呼吸を妨げないように配慮して設置してください。



特に、うつ伏せや横向きの場合の、顔付近の設置にはご注意ください。

【設置時】

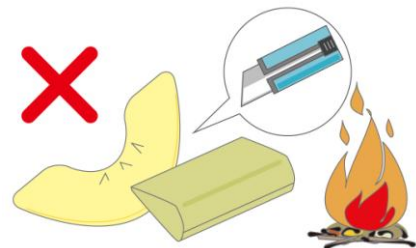
衣類やシーツにしわが寄らないように設置してください。



しわがあると、床ずれの原因になる場合があります。

【使用時】

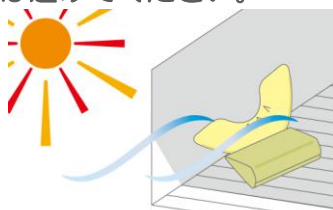
火気や鋭利なものは近づけないでください。破損の原因となります。



万一内容物が飛び出した場合は、内容物が口に入らないようご注意ください。

【その他】

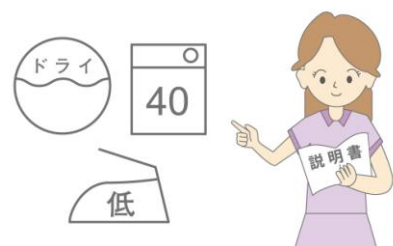
体位変換・保持用具を保管する場合には、紫外線による劣化を防ぐため、直射日光の当たる場所は避けてください。



直射日光の当たる場所は避けてください。紫外線により製品が劣化します。

【その他】

洗浄や保管をする場合は、取扱説明書や品質表示タグの説明に従ってください。



不適切な管理をすると、破損・変色・硬化・劣化により耐久性が低下したり、カビの発生原因になります。



ゲルタイプ製品を 安全にお使いいただくために

- ・ゲルタイプ製品は、必ず専門家と相談の上正しくご使用ください
- ・使用中身体に異常を感じたり、不安を感じた場合には使用を中止し、専門家にご相談ください
- ・ご使用前に、必ず製品の取扱説明書をよくお読みください

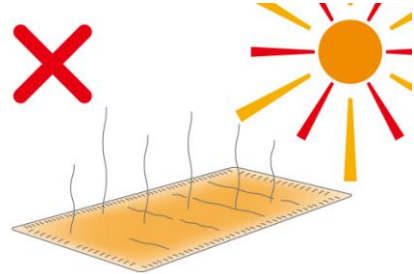
カバーが標準装備されている場合は、必ず付けてご使用ください。



必ず!

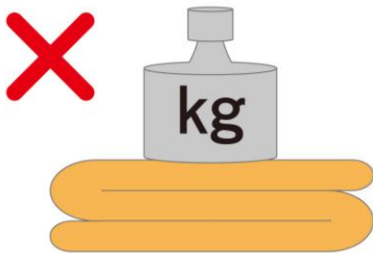
表面フィルムが破損したり、ずれ力や摩擦が生じることがあります。

直射日光が当たらないようにしてください。



材質変化を起こす可能性があります。

折りたたんだ状態で体重をかけたり、重ね積みをしないでください。



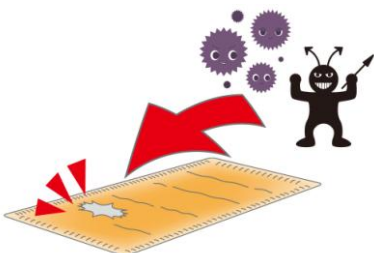
表面フィルムが破損する可能性があります。

硬い物を当てたり、ゴシゴシ擦らないでください。



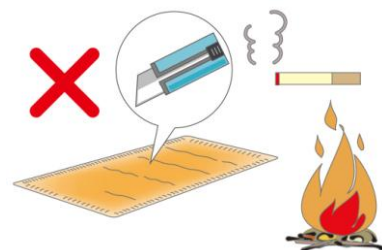
表面フィルムが破損する可能性があります。

表面のフィルムが破れた時は、すぐに販売店へご連絡ください。



破損が広がったり、汚れが付着する原因となります。

火気や鋭利なものは近づけないでください。破損の原因となります。



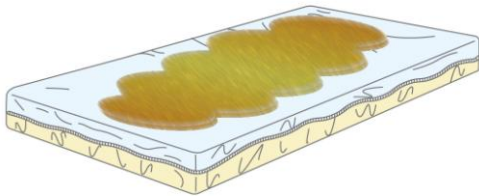
製品を破損させたり、火災の原因になる恐れがあります。



シープスキンを 安全にお使いいただくために

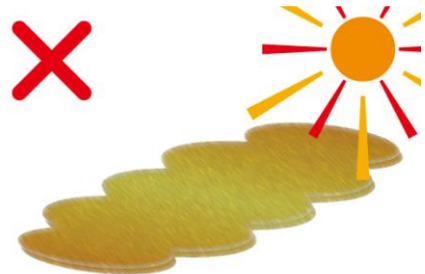
- ・シープスキン製品は、必ず専門家と相談の上正しくご使用ください
- ・使用中身体に異常を感じたり、不安を感じた場合には使用を中止し、専門家にご相談ください
- ・ご使用前に、必ず製品の取扱説明書をよくお読みください

敷き物タイプの製品は必ずマットレス、ふとん等の上に敷いてご使用ください。



そのまま敷いて使用する目的の製品ではございません。必ず、マットレス等の上に敷いてご使用ください。

直射日光にあてない、高温のもの、低温のものに近づけないでください。



製品の劣化・変質の原因になります。

湿ったままで使用しないでください。



湿ったまま使用すると製品が劣化し、破損する恐れがあります。こまめに風通しのよいところで陰干しして下さい。

汚れた場合には、すぐにふきとってください。



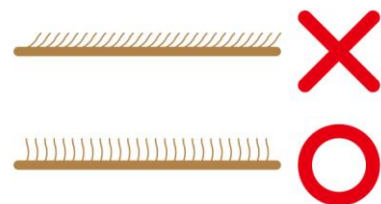
汚れ、ニオイ等が気になる場合や、尿・便などで汚れた場合は洗ってください。

洗濯の際は中性洗剤をご使用ください。



アルカリ性や酸性、又は酵素入りの洗剤を使用した場合、製品が劣化することがあります。手洗いをおすすめしますが、洗濯機をご使用の場合は弱水流でネットに入れて洗濯してください。

毛がねてしまった状態で使用すると効果が出にくくなる可能性があります。



特性である吸湿性や体圧分散の効果が発揮されにくくなる可能性があります。毛がねてしまった場合は販売店にご相談ください。

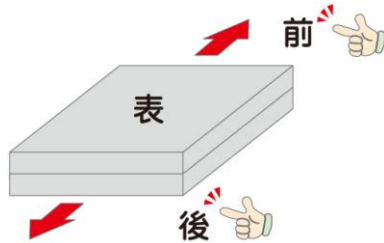


車いすクッションを 安全にお使いいただくために

- ・車いすクッション製品は、必ず専門家と相談の上正しくご使用ください
- ・使用中身体に異常を感じたり、不安を感じた場合には使用を中止し、専門家にご相談ください
- ・ご使用前に、必ず製品の取扱説明書をよくお読みください

【設置時】

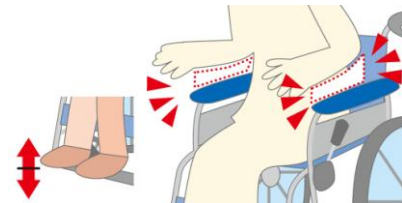
前後・表裏の向きに注意して、車いすに置いてください。



向きを間違えると、十分な体圧分散効果及び座位の安定が得られないことがあります。

【設置時】

クッションを使うことにより、着座位置が高くなりますので、フットサポート（アームサポート）の高さを調整してください。



高さが合わないと、十分な体圧分散効果及び座位の安定が得られないことがあります。

【使用時】

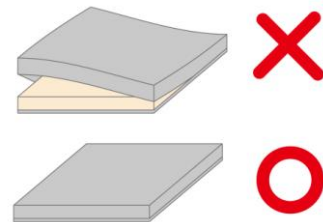
クッションは、平らに置いて、折り曲げずに使用してください。



折り曲げますと、破損の原因になります。

【使用時】

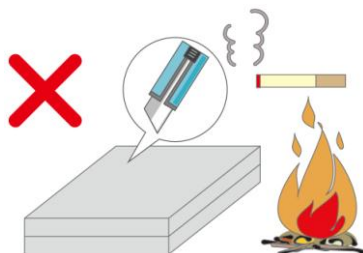
クッションのカバーが標準装備されている場合は、必ず装着してご使用ください。



カバーを付けた状態が使用に最適の状態です。洗濯などでカバーを外した場合は、向きに注意して取りつけてください。

【使用時】

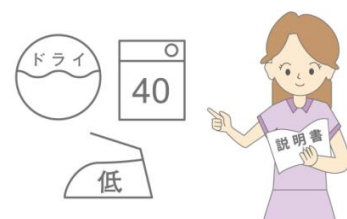
火気や鋭利なものは近づけないでください。破損の原因となります。



燃えると有毒ガスが発生することがあります。

【その他】

洗浄や保管する場合は、取扱い説明書や品質表示タグの説明に従ってください。



不適切な管理を行うと、製品の破損・変色・硬化・劣化により耐久性が低下したり、カビの発生原因になります。